

【編集後記】経済倶楽部の常連講師でパソコンを使わないお一人が松本健一さんです。ですから連絡にeメールは使えませんが速記を編集した原稿のチェックもプリンターで印刷したもの80枚ほどを郵送して、送り返していただくしました。これはまた、資料を涉猟し、世界の現場を歩き回ることであれほど膨大な著作や多くの座談や講演が成り立っていることを意味してもいるわけです。もちろん原稿はすべて手書きです。

学生時代から経済学が趣味だった河野龍太郎さんは趣味が長じて今や日本を代表するエコノミストの一人。日銀審議委員に指名されながら、金融緩和より財政再建を力説してきたことで緩和派国会議員の賛成を得られず白紙に。審議委員で活躍されるのも結構ですが、発言を縛られずにすんでかえって良かったかも(窮屈なポストですから)。講演冒頭の人事がらみの話はずべてカットと相成りました。上司である拓殖大学総長渡辺利夫さんも舌を巻く呉善花さんの話に講演会場は笑いの連続でした。韓国にとっては腹の立つ著作の数々によりブラックリスト入りで永く母国へ入れませんでした。政権交代でようやく可能になった由。日本に帰化した今、竹島問題の緊張高まる余波でまた国賊扱い・出入り禁止とならなければいいのですが。次号は浜矩子氏(国々は国境なき時代をどう生き抜くか)、星浩氏(決められない政治から脱するには)、石弘光氏(消費税増税をどう考えるべきか)です。

(A*T)

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2012年9月号)

2012(平成24)年9月20日発行

本書内容の複写・複製・転載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 柴生田晴四 編集人 浅野純次

発行 東洋経済新報社
編集 社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <http://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 東港出版印刷

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉